

市民と福祉をむすぶ

かけはし

第147号
2016年
9月

編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
平成28年9月15日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail yabu-shakyo@fureai-net.tv
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

第18回 外国出身者と語る会

▶意見交換では日本の暮らしや自国との違いなど多くの質問があり、時間が足りないほどでした（11月8月27日、みふね会館）



多文化共生社会を目指して

◀日本語で自国の紹介をした発表者のみなさん。なかには、やぶ日本語教室で勉強を続けている方もいます

8月27日、養父市人権教育推進協議会八鹿支部が主催する「外国出身者と語る会」がみふね会館で開催され、30人が参加しました。

当日は、ソヒブル・ワファさん（インドネシア出身）、林田チエリーさん（フィリピン出身）、ミロゴ・ベノワさん（西アフリカ・ブルキナファソ出身）から自身の国の話を聞いたあと、グループに分かれ日本に来て感じたことや出身地の生活などについて話し合いました。

ベノワさんのグループでは、ブルキナファソの生活や人々の様子を聞かれると「日本人に似ており、家族や隣近所の日頃から助け合いながら生活しています」と話し「我々は色々なものに囲まれ生活をしています。でも何も持たず一緒に過ごす自分と変わらない人間だと感じると思います」と、国や言語などの違いがあっても互いに理解しあえると語り、参加者はうなずいていました。

「色々な話が聞け、日本に対して好意的でうれしかったです」と参加者は満面の笑顔で話していました。

～みんなでつくろう！地域のつながり～ 私たちは生活支援コーディネーターです No. 1

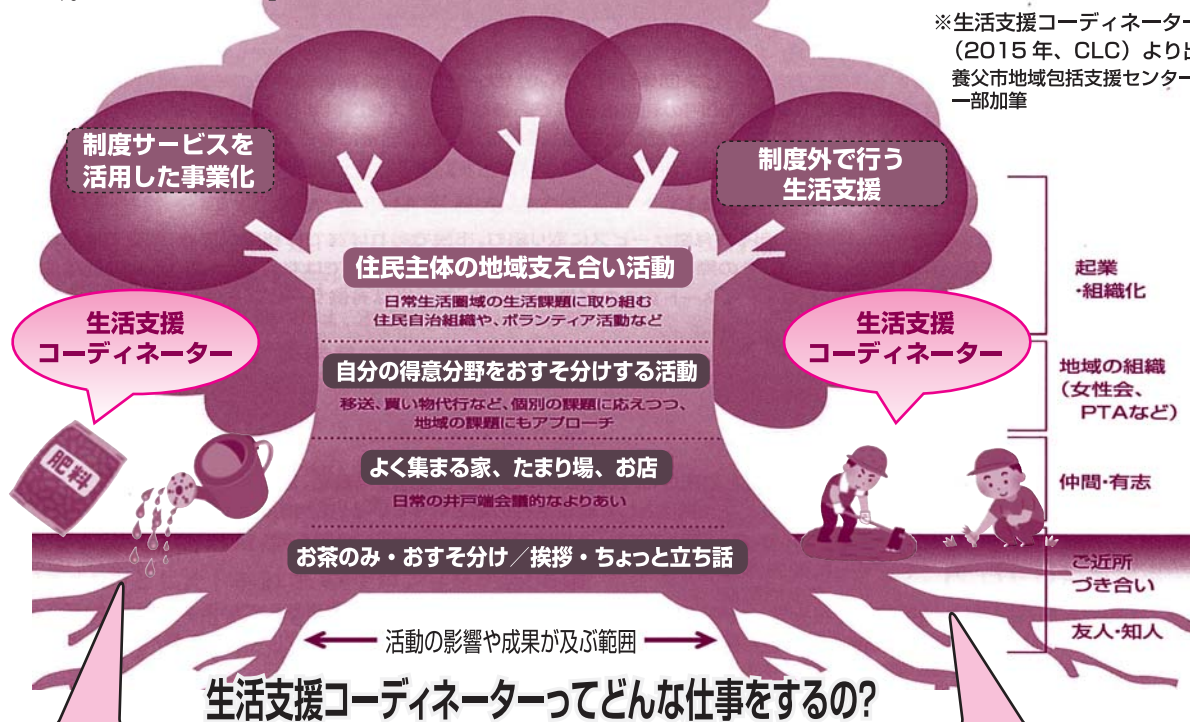


「団塊の世代」が75歳以上に到達し、医療・介護の需要が高まる「2025年問題」。これから迎える超高齢化社会を乗り越え、一人ひとりが安心して住みやすい地域にするためには「**地域住民同士の支え合い**」が必要不可欠になってきます。

養父市は「住民同士の支え合い体制」をつくるために、平成28年度より、養父市全域（第1層）に1人、地域ごと（第2層）に4人の生活支援コーディネーターを配置しました。

私たち生活支援コーディネーターは、**支え合い活動の推進役**として、住民のみなさんと一緒に話し合いながら、地域の実情に合った、つながりのある「地域づくり」をすすめます。

地域づくりの木 (※地域での支え合い活動の展開を樹木で表した図)



※生活支援コーディネーターと協議体
(2015年、CLC)より出典
養父市地域包括支援センター
一部加筆

生活支援コーディネーターってどんな仕事をするの？

今現在社協ですすめる「福祉連絡会」「地区福祉委員会」活動をさらに充実させながら、それぞれの地域での「話し合いの場づくり」や「つどいの場づくり」のお手伝いを今後も継続していきます。また、「地域自治協議会」との連携も深めていきます。

地域づくりの木（上図）の根っこ部分にあたる「友人やご近所との日常的な支え合い」を大切に育みながら、地域にある困りごとを解決するための方法を住民の皆さんと一緒に考えます。そして地域の支え合い活動を、ボランティア支援や人材養成などさまざまな角度から支援していきます。

養父の地で育まれた**住民の工夫と知恵と技をもって**この制度を大きく育て、住み慣れた地域で最期まで住み続けられる養父市をみんなで実現させましょう！

その実現に向けて今回は、地域の方がメンバーに入り、元気な地域をつくりだす話し合いの場**協議体**について説明します。

財政の健全化に向け

住民の皆さまのご支援をお願いします

養父市社協は、平成24年度決算時に、「当期資金収支差額」が赤字に転じて以降4年連続の赤字を計上し、平成27年度までの累積赤字は約8千4百万円になりました。

そこで平成26年12月から平成28年3月まで、24回にわたり組織経営検討委員会及び部会（総務部会・地域福祉部会・介護福祉部会）を開催し、健全経営と経営基盤の強化を図り、「誰もがその人らしく地域で安心して暮らせるまちづくり」をすすめるため、第2次地域福祉推進計画に掲げる4つの強化活動と16の強化項目に基づき、協議・検討を行いました。

平成27年度は、事業費等の経費を見直し、前年度赤字決算額より約1千5百万円を削減しました。

平成28年度から、3カ年計

画で更なる健全化を図ります。

予算は、「資金収支差額」0

円とし、健全経営・基盤強化に向けた以下の取り組みを実施します。

平成28年度の取り組み

財源の確保

① 社協会費

地域住民への会費の理解をすすめる取り組みを実施するほか、賛助会費・特別会費の所得税法上の寄付金控除や法人税法上の損金算入対象への取扱いの実施による増収を図ります。

② 介護保険事業・障害福祉サービス

介護保険事業と障害福祉サービスを行う意義を明確にし、事業としての採算性の確保と適切な運営を行うために、積極的に利用者を受け入れる

事業費・事務費の削減

① 固定費の見直し

水道光熱費・通信費等前年比10%の見直しを行うことにより、約1千万円の経費を削減。

② 公用車の見直し

事業所間において公用車の共有を図ることにより、車両4台を廃車し、管理費用約百万円の経費を削減。

③ 出張旅費の見直し

職員が県内の出張を行った際の日当の支給を廃止し、約

21万円の経費を削減。
④ 役員報酬・会議等費用弁償の見直し

役員報酬の見直しを行うことにより、約4万8千円の経費を削減。

各種委員会・会議に伴う費用弁償の見直しを行うことにより、約34万3千円の経費を削減。

人件費の削減

① 正規職員

賞与の支給率を3.0月に見直すことにより、約1千3百40万円の経費を削減。

管理職手当を一律2%削減することにより約21万3千円の経費を削減。

退職手当の見直しにより、3百19万4千円の経費を削減。

② 嘱託職員

賞与の支給率を2.6月に見直すことにより約80万円の経費を削減。

③ 人件費（共通事項）

各事業の業務内容を見直し、時間外勤務時間を月平均10時間以内に抑制することにより、約2百44万円の経費を削減。

人件費の見直しによる社会保険及び労働保険料等の経費、約2百29万2千円の削減。

今後の課題

安定した組織経営を行う上で、財源確保が大きな課題となっています。

平成20年に行われた養父市行財政改革により補助金が約7千万円引き下げられました。

さらに平成25年度の介護報酬が約4千2百万円の減収になったことなどもあわせ、地域福祉事業を行うために、公的財源の確保に向けた提言を養父市に継続的に行います。

また、社協会費・善意銀行預託金・共同募金配分金等は、地域福祉をすすめる上で社協の大切な財源です。住民の皆さまに毎年ご協力いただいています。年々減少傾向にあります。

このような状況をご理解いただき、住民の皆さまには、今後も引き続き養父市社会福祉協議会を支えていただきますよう、お願い申し上げます。

▶標準型の点字器を使って、一点一点打ちました(11月22日、福祉の杜)



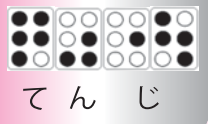
豊岡市の点訳ボランティアグループ「さざなみの会」の水田民子さんと尾畑恭子さんの指導のもと、伸ばす音を長音符で表すことや、文の単位で区切る「分かち書き」などの点字独自のルールを学びなが

ら、点字器を使って一つひとつの言葉や『雨ニモマケズ』の詩を打ちました。参加した宮嶋真由美さんは「普段ふれることのない点字を実際に打つ体験ができ、貴重な時間でした」、久田久美子さんは「なかなか覚えられないですが、楽しいので続けたいと思います」と感想を述べ、参加者のほとんどから「機会があれば、また参加したい」との意見が聞かれました。

今月の支部だより

犬屋支部

目が見えない人の文字を学ぶ 点字教室を開催



目が見えない人が、読み書きできる文字を知ろう、と点字教室(入門編)を開催しました。7月2日から30日までの3回シリーズで、14人が参加しました。点字は、手でさわって読むことができ、目の見えな



▲点字独自のルールについて説明する、さざなみの会の尾畑さん

平成28年度版 子育て支援情報誌 まるわかりガイド

子育てに関する情報を集めた子育て支援情報誌「まるわかりガイド」を発行しました。



子育てひろばの開設計画や活動内容はもちろん、見やすく使いやすいようにとアクセスマップを掲載しています。

社協各支部や市内公民館などに置いてあります。ぜひご活用ください。

※本会ホームページにも掲載しています。

子育てサロン・放課後プレパークの案内

- 子育てサロンそよ風
 - 日時 9月26日(月)
 - 10月3日・17日(月)
 - 10月10日・11日・30日(水)
 - 場所 ふれあいいきいきサロンそよ風
- 子育てサロン関宮
 - 日時 9月26日(月)
 - 10月12日・20日(月)
 - 場所 関宮ふれあいの郷
- 子育てサロン高柳
 - 日時 9月28日(水)
 - 10月11日・30日(水)
 - 場所 高柳ふれあい倶楽部
- 子育てサロン伊佐
 - 日時 10月3日(月)
 - 10月11日・30日(水)
 - 場所 伊佐ふれあい倶楽部
- 子育てサロンすくすく
 - 日時 10月11日(水)
 - 10月18日・25日(水)
 - 場所 三宅団地集会所
- 大屋放課後プレパーク
 - 日時 10月3日・24日(月)
 - 10月16日・23日(月)
 - 場所 大屋小学校
- ◆関宮放課後プレパーク
 - 日時 10月14日・28日(金)
 - 10月14日・16日・30日(金)
 - 場所 健康増進施設軒下

今月の かけはしさん



養父市消防団
団長 小柴 勝彦さん
(広谷二区)

私は、養父市消防団団長の小柴勝彦と申します。
近年、多様化する災害において取分け市内では、風水による被害が多くあります。
団員は、月2回の点検日以外に操法・工法訓練を練磨しながら、いかに減災を行えるか、火災においてはいかに迅速に消火出来るかを常に念頭に置き、日々努力しております。
さらに市民の皆様のご協力を頂くことにより団員のより高度な技量が発揮出来ると思っておりますので、今後共より一層のご指導・鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

- ▼ 香典返し
 - 十二所一 山田満美枝 50,000円
 - 須西 秋山文雄 30,000円
 - 梨ヶ原 西谷和弘 30,000円
 - 吉井 宮田強 30,000円
 - 関宮 山根義和 50,000円
 - ▼ 古希祝
 - 下八木 竹藤米夫 5,000円
 - ▼ 物品の寄附
 - 天子 小林秀敏
 - 車椅子、紙おむつ
 - 伊佐 高木正一
 - 紙おむつ
 - 中間 上垣巖
 - きゅうり、ズッキーニ、かぼちゃ
 - 大屋市場 森本源治
 - すいか 和田祐之
 - 門野 和
 - 扇風機 米田渡
 - 小路頃 渡
 - すいか、玉ねぎ

善意銀行だより

平成28年7月16日～平成28年8月15日(敬称略)

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります

- 丹戸 田淵 務
- 匿名 9人
- 紙おむつ、子供用紙おむつ、固形石鹸、毛布、きゅうり、なす、冬瓜、南瓜、すいか、ゴーヤ、ししとう、ピーマン、ズッキーニ
- ◆ 寄附金 19万5,000円
- ありがとうございます。

「こうのとりの大使による縁結び交流会」 参加者募集

- 日 時 平成28年11月20日(日) 11:00～15:30
- 場 所 県立但馬長寿の郷
- 参加対象 県内に在住、在勤の独身男女(男性は但馬在住、在勤を優先)
- 内 容 1対1のトーク、ランチタイム等
- 参加費 男性2,000円
女性1,500円
- 募集定員 男女各15名
(定員に達した場合には抽選)
- 申込方法 11月1日(火)までに申込用紙によりFAXまたは郵送による申込(申込書は但馬青少年本部HPからダウンロード可能)
- 問合せ・申込先 但馬出会いサポートセンター
TEL: 079-662-7701
(開館日時 水・木・土9:00～17:15)

第一学院高等学校



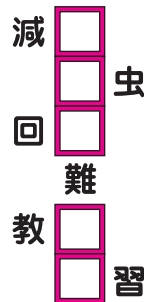
▲生徒から義援金を預かりました(=7月22日)

熊本地震への義援金
6月24日、7月1日にYタウンで、第一学院高等学校養父校の生徒が熊本地震への義援金を呼びかけたところ、38,600円が集まりました。
この募金は、養父市共同募金委員会を通じ、被災地へ送金されました。
ご協力ありがとうございました。

図書カードが当たる!

BOOKMANIA

□にあてはまる漢字5文字を答え、こたばを完成させましょう。
■ヒント 毎年9月の第1日曜日(今年は9月4日)に養父市内で行われるものといえます。



■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を(覧)になったご意見・ご感想をお書き添えの上、「応募ください」。

正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■切 平成28年9月30日必着
■応募先 〒667-0002
養父市八鹿町下網場320

「福祉の社」内
養父市社会福祉協議会
FAX 662-10161

★前回の答えは

『甲子園球場』でした

- 佐々木真智子さん(浅間)
- 栗田 康子さん(旭町)
- 稲津 幸子さん(玉見)
- 正垣 敏昭さん(山笠)
- 中村 英世さん(尾崎)

以上5名の方が当選されました。
おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談

13:30～16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 9月23日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 10月7日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 10月14日(金) 社協養父支部
- ◆ 10月21日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談

13:30～16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成28年11月16日(水)
- 場 所 関宮ふれあいの郷
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談

8:30～17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月～金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。

まちのボランティアSun's

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

* どのような活動をしていますか

特別養護老人ホーム「はちぶせの里」で、入所者様を対象にした月1回の「生け花教室」の他に、同ホーム施設内のお花や行事の際の会場花を生けています。また、社協の介護予防事業の食事づくりを年3回程度しています。

* 結成のきっかけ

同ホームより、入所者様に生け花を教えてほしいとの依頼を受けて結成しました。「明日も成長していこう」との思いで「あすなろ」と名付けました。



～あすなろ～ (関宮支部)

代表 西谷和美 / 会員数 6人 / 平成19年7月結成

* 活動での喜びは 悩みは

入所者様は自分で生けたお花を見て嬉しそうにされます。その笑顔を見ると、心が通じたような気がして喜びを感じ、私たちも元気をいただいています。

基本は「お花が大好き」。私たちも楽しみながら活動しています。毎回花材を選ぶのは苦労しますが、皆さんに喜んでいただけるよう、季節感があり見た目にきれいなものを選んでいきます。

* 今後の抱負は

私たちも年をとっていきますが、お花が好きという自分たちの思いを注いで、仲間とのふれあいを大切にしながら、できる限りこの活動を続けたいと思います。



上垣 ^{そうま} 聡真ちゃん 1歳7カ月
(万久里・男の子)

宝

うちげえの

お母さんの知恵子さんに聞きました♪

◆ 名前はどのようにつけましたか？

「聡」という漢字には「まわりの話を聞く」という意味があり、人の話をきちんと聞き、真の心を持った子になるようにと名付けました。

◆ 今、興味をもっていることはなんですか？

働く車が大好きで、車のおもちゃで遊んだり車の載った本ばかり見えています。

体を動かすのも好きで、散歩に出ると走り回っています。

◆ ご両親から一言メッセージ

たくさん食べて、たくさん遊んで、いろんな事を経験して、みんなを幸せにする笑顔を忘れず、元気いっぱい大きくなってね。

